

自動車技術会賞、5部門で26件85人

2018/06/06 日刊自動車新聞 10ページ 1926文字

自動車技術会は5月24日、パシフィコ横浜（横浜市西区）会議センターで「第68回自動車技術会賞」の授賞式を開催した。今回、自動車技術の進歩発達に貢献した個人に贈られる「技術貢献賞」には中北清己氏、西井理治氏、横山利夫氏、塚本一雅氏の4人が選ばれたほか、浅原賞学術奨励賞、技術開発賞など、計5部門で26件85人が受賞した。

受賞者と件名は次の通り（敬称略、カッコ内は所属）

【技術貢献賞】▽中北清己（元豊田中央研究所）ディーゼル機関の高効率・クリーン化技術の開発と実用化により自動車の進歩発達に貢献▽西井理治（アドヴィックス）ESCなど車両運動制御による安全性向上と回生協調ブレーキによる燃費向上への貢献▽横山利夫（本田技術研究所）ITS/自動運転に関わる技術の進歩発達への貢献▽塚本一雅（アイシン・エイ・ダブリュ）自動変速機の技術開発に黎明期から携わり、自動車の低燃費化と高機能・高性能化に貢献

【浅原賞学術奨励賞】▽横山博史（豊橋技術科学大学）折れ部を上流に有する曲面端部まわりの流れにおけるコヒーレンス解析によるフィードバック音発生機構の解明▽山本彰人（アイシン精機）セミアクティブサスペンションにおける実用的な状態推定の検討▽原田雄司（マツダ）エンジン筒内流動場における壁面熱伝達の研究（第一報）—壁面熱伝達現象の解明—▽津田豊史（スズキ）Improvement of the Thermal Durability of an Exhaust Gas Purifying Catalyst using Size-Controlled Pt-Hydroxide Clusters（Ptクラスターのサイズ制御による排ガス浄化触媒の耐熱性向上）

【浅原賞技術功労賞】▽松島徹（トヨタ自動車）ブレーキ鳴き低減技術の開発

【論文賞】▽堀部直人、八木政人、桑原洋樹、川那辺洋、石山拓二（京都大学）二系統の燃料噴射システムを備えたディーゼル機関の性能と排気▽蜂須賀知理、松岡孝、柿崎勝（デンソー）ドライバの覚醒維持を目的とした会話の基本構造検討▽湯谷健太郎、片岡拓実、二永宗男（SOKEN）、二宮啓輔（トヨタ自動車）金属ベルト式CVTにおけるエレメントの接触とスリップ挙動解析▽松森唯益、後藤良次（豊田中央研究所）、秋田陽介（トヨタ自動車）、小坂享子（アドヴィックス）ディスクブレーキの摩擦面に微量水分が介在する時の摩擦係数の変動解析—摩耗粉に着目した摩擦係数変動要因の推察—▽岩塚知宏、森清輝、井上芳樹、加納大、津荷俊介（日本特殊陶業）スパークプラグからのHSP I及びLSP Iに関する研究▽齊藤裕一、ポンサトーン ラクシンチャラーンサク（東京農工大学）、三本喬之（小松製作所）潜在リスク予測ドライバモデルに基づくブレーキ制御支援システムの設計と有効性評価▽山坂浄成、岡本大輔、伊東明美（東京都市大学）、田原大和、住吉哲実（サイバーレーザー）超短パルスレーザーによるピストンリングのテクスチャリング加工が摩擦力に及ぼす影響▽出口祥啓、神本崇博（徳島大学）、二木琢（トヨタ自動車）、岡本智美、渡邊直人（スズキ）CT半導体レーザ吸収法を用いたエンジン筒内の2次元時系列温度分布計測▽勝山悦生、大前彩奈（トヨタ自動車）インホイールモータを用いたばね下逆スカイフックダンパ制御による乗り心地の研究

【技術開発賞】▽梅津大輔、高原康典、砂原修（マツダ）、山門誠（神奈川工科大学）、高橋絢也（日立製作所）エンジンとシャシーの協調によるG-Vectoring制御車両の開発▽小林寛幸、伊藤誠司、谷畑拓也、遠藤義治、林浩之（デンソー）加熱能力を大幅に向上した高効率ヒートポンプシステムの開発▽橋本善之、国沢礼紀、久田岳夫、太田一宏、加藤肇（SUBARU）シンプルな構造で画期的に性能が向上する歩行者保護エアバッグシステムの開発▽岩本雅夫、松本明、河邑尚弥、牧野明男、江頭良太（スズキ）ロボットによる鋳鉄溶解炉のノ口取り作業自動化技術の開発▽相馬慎吾、藤代智、清水治彦（本田技術研究所）、服部篤、山本隆弘（ガイドー電子）ハイブリッド自動車用 重希土類フリーモータの開発▽青山宏典、杉山夏樹、谷中耕平、鴨雄貴（トヨタ自動車）、大島正（豊田中央研究所）高速燃焼とグローバル生産を可能にした新レーザクラッドバルブシート技術▽浦山裕司、北村達朗、安達善之、岩野吉宏、馬場元基（トヨタ自動車）シートモールドコンパウンド材料を適用した自動車外板インナーの量産製品開発▽秤谷雅史、戸田忠司、坂井光人、坂田邦彦、川島孝弘（トヨタ自動車）低燃費・高出力を高次元で両立させた新燃焼コンセプトエンジン

本サービスで提供される記事、写真、図表、見出しその他の情報（以下「情報」）の著作権その他の知的財産権は、その情報提供者に帰属します。

本サービスで提供される情報の無断転載を禁止します。

本サービスは、方法の如何、有償無償を問わず、契約者以外の第三者に利用させることはできません。

Copyrights © 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.